

# フラワーガーデン

園芸総合センター  
末包 正

## 絵になる花梅作り



絵になる太幹と小枝

厳寒の中で凜と咲き、馥郁と香る花梅は季節感いっぱいの花木といえるでしょう。  
ここでは「絵になる樹姿」のための仕立て方について考えてみます。



樹姿

わが園に 梅の花散る ひさかたの  
天より雪の 流れくるかも  
大伴旅人  
しよう。  
○樹姿作り  
画家が、風景の中に桃色の樹を描くと、一般には桜を連想しがちです。これを梅に見てもらうには題名で「早春の箱根路」とか、残雪を入れる必要があります。  
このことから、プロの画家の花梅は油彩・水彩とも、古い樹肌で屈曲した太幹と、中枝は上下左右に揺すり、小枝は直線的に伸び、そこに花の雌しべ、雄しべまでは

つきりと画き分けていることが多いものです。  
実際に絵のモデルになりそうな枝振りのよい樹を見つけるのは非常に困難です。梅の枝はツンツンと徒長し、それを棚仕立てや盃状形に作るためということから仕方がないことです。筆者は、その昔、神山町（徳島県）で梅とスタチ栽培者の相談係をしたことがあり、その頃から「絵になる梅の枝」を写真に収めてきましたが、面白いものにはあまり出会えませんでした。



小品盆栽、品種：月の桂（樹高8.5cm）

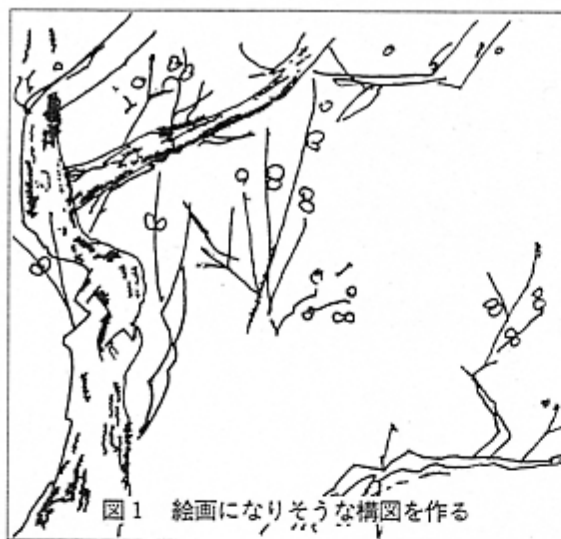
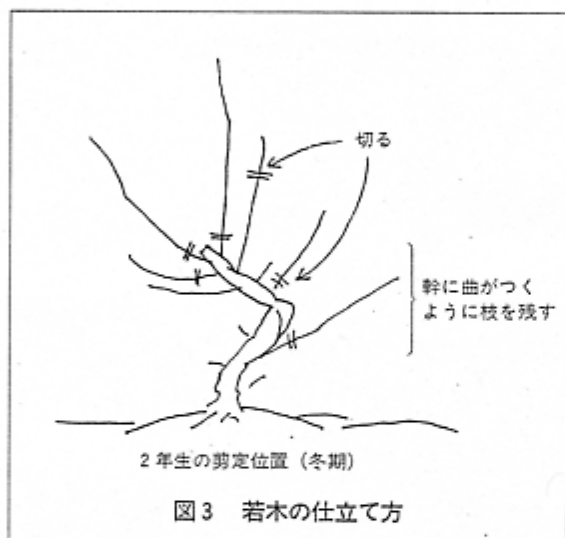


図1 絵画になりそうな構図を作る

このようなことから、当センタ  
ーの花梅を他の梅園には全く例を  
見ない「絵になる梅園」にするた  
め努力を重ねています。  
ここでは、冬から四月上旬まで  
の約一〇〇日間に一二〇品種が  
次々と開花します。同時に展示場  
では鉢植えも咲いてきます。  
「絵になる枝」は枝先を低くし  
てありますから、幼児やカメラマ  
ン、写生に来た子ども達にも香り  
を楽しんでもらえると思っていま  
す。



2年生の剪定位置 (冬期)

図3 若木の仕立て方



- 幹はゆすりながら立ち上がる
- 枝の曲り、強弱をつける
- 枝の長さは、間伸びしない
- 新梢は短く斜上

図2 古い樹姿

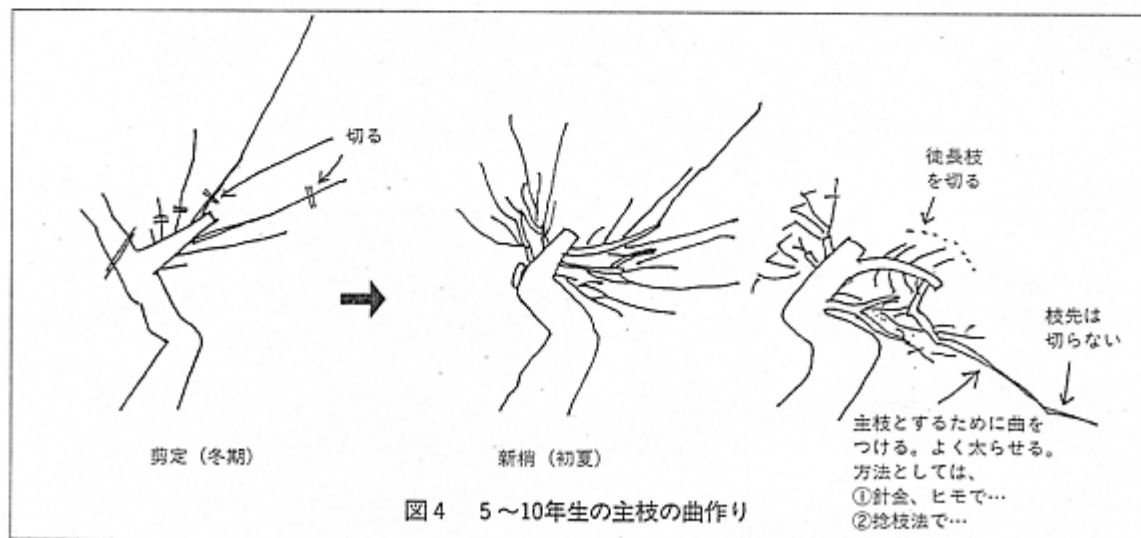


図4 5~10年生の主枝の曲作り